

# I 合併に対する両市の基本的認識【H26. 2.10 合意】

(1) 人口減少社会が確実に進展する中、人材を確保するとともに強固な財政基盤を築き、市民サービスの維持向上を図り、自立性が高い持続可能なまちづくりを継続していくためには、**市町村合併は最大の行財政改革であり将来的には必須となる。そのようなことから、両市の合併は大きな選択肢となる。**

(2) また、**土浦市の持つ歴史や伝統と機能の集積及びつくば市のもつ先進性を融合し、まちの魅力を高め、内外に発信していくことが、地域間競争に勝ち抜き、地域全体がさらに成長していく上で必要である。**

(3) さらに、両市の合併により築かれる財政規模の拡大を背景として、**中核市への移行を踏まえ、移譲される権限を有効的に活用することにより、市民サービスの向上及び特色あるまちづくりの可能性は広がりを見せる。**

(4) そのようなことから、平成25年度内に両市で事務レベルでの勉強会を立ち上げ、それぞれの市の現状、課題等について共通の認識を持ち、調査・研究を進め、合併後のまちづくりのメリット等を踏まえ、**今後の合併の可能性について検討を進め、市民の皆様の合併に対する関心を高めていく。**

(5) まずは、土浦市・つくば市の2市で検討を進めていくということを基本とし、他の近隣市町村の勉強会への参加については、両市へ、正式な要望があった場合に、当勉強会において、メリット等を整理し、協議・検討する。

## Ⅱ 合併についての勉強会について

### 1 勉強会の組織

#### (1) 所掌事務

- ①合併に必要な調査研究に関すること
- ②両市に関する主要事項及び共通する行政課題に関すること
- ③その他、研究会の目的を達成するために必要な事項

#### (2) 組織

土浦市

市長公室長、政策企画課長、政策企画課、財政課

つくば市

企画部長、企画課長、企画課、行政経営課、財政課